

事務事業名		新地方公会計整備事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	財政課
	政策	07	持続可能な財政運営の推進	係	財政係
	施策	01	計画的な財政運営	内線電話	221
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	7目	財政管理費	平成27年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	中野市の財政状況を市民が理解しやすいように民間財務諸表の形式で公開する。
	現状・課題	固定資産台帳及び複式簿記を導入した統一的な基準による財務書類の作成及び公表について、平成27年1月23日に国から要請された。		
市が行う理由及びその根拠	その他	平成27年1月23日付け総財務第14号 総務大臣通知「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」による		
事務事業概要	固定資産台帳及び複式簿記を導入した財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計算書）を作成する。			
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	固定資産台帳の更新		固定資産台帳の更新	
	公会計システムの運用		システムの運用	
	財務書類の作成・公表		財務書類作成・公表	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		17,688,240	3,330,720
補正予算		円				—
合計		円		17,688,240	3,330,720	3,388,560
決算（見込）額 A			円	8,697,240	3,330,720	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H31は予算額	一般財源	円		8,697,240	3,330,720	3,388,560
正規職員数		人		0.96	0.96	0.96
人件費 B		円		6,191,040	6,176,640	6,176,640
総事業費 A+B		円		14,888,280	9,507,360	9,565,200
市民1人当たりコスト		円		345	222	224

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度	平成30年度	平成31年度
財務書類の公表		維持	目標	現状維持	現状維持
		成果	現状維持	現状維持	—
		目標			
		成果			—
成果指標と目標値を設定した理由	財務書類の作成・公表を継続して行う。				

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	維持する
	固定資産台帳の整備更新は、施設等を有する全ての部署に関連することから、全庁的に作業を進めていく。						

